

新着セット販売

かなえ



KS00001212

民俗臺灣 復刻版 全7巻（民間伝承・旅と伝説電子復刻購入顧客セット）

日本統治時代の台湾研究に欠かせない情報が、論文・写真・広告として満載。
新しい文化の影響を受け、常に変遷しつつある台湾のあらゆる民俗や文化を記録
した貴重な資料集。

日本以外での販売可否：可

販売可能機関：すべて

「同時アクセス数1」の販売価格(本価) ￥15,400



KS00001222

民間伝承 復刻版 第1回配本（分売不可、配本回毎の分売可）

KS00001223

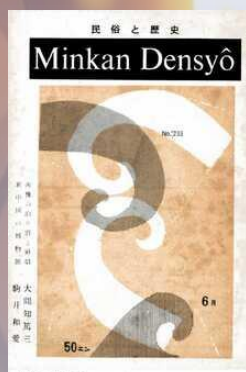
民間伝承 復刻版 第2回配本（分売不可、配本回毎の分売可）

「民間伝承」は、日本民俗学会の前身である「民間伝承の会」（1935年設立）の
機関誌として柳田國男指導のもとに創刊された。「民間伝承」は、戦中の一時期
を除きほぼ月刊で発行され、1952年12月の175号（16巻12号）まで日本民俗学会の
機関誌として発行されていた。学会の機関誌は「日本民俗学」（旧）に移り、以
後「民間伝承」は「六人社」発行の一般向け民俗学普及雑誌として継続すること
となる。

日本以外での販売可否：可

販売可能機関：すべて

「同時アクセス数1」の販売価格(本価) ￥15,400



KS00001224

旅と伝説 復刻版 第1回配本（分売不可、配本回毎の分売可）

創刊当時は旅に関する記述が多かった「旅と伝説」。創刊8号目の昭和3年8月
号から柳田國男の伝説論「木思石語」の連載が始まり、以降、中山太郎、早川孝
太郎、佐々木喜善、南方熊楠、折口信夫、本田安次らの寄稿が続き、民俗学雑誌
へと変化していった。また、一般読者へも民俗調査の報告を投稿するよう呼びか
けられた。

日本以外での販売可否：可

販売可能機関：すべて

「同時アクセス数1」の販売価格(本価) ￥15,400

かなえ民間伝承→ <https://kinoden.kinokuniya.co.jp/product/img/KD0608.pdf>
※「旅と伝説」と合わせたカタログです